

2008年6月18日  
日立アプライアンス株式会社

サイクロン式、紙パック式それぞれで業界 No.1<sup>(\*)</sup>の吸込仕事率を実現  
家庭用クリーナー「ごみダッシュサイクロン」・「パワースター」を同時発売  
自動制御で省エネを実現し、床上に漂うアレル物質も吸引する「ごみハンターヘッド<sup>アルファ</sup>」を採用

日立アプライアンス株式会社(取締役社長:石津尚澄)は、サイクロン式クリーナー「ごみダッシュサイクロン」CV-SM10と紙パック式クリーナー「パワースター」CV-PM10を7月25日から発売します。

本製品では、新開発の高性能ファンモーターの採用などにより、サイクロン式、紙パック式それぞれで業界 No.1 の吸込仕事率を達成しました。また今回、運転モードに応じて自動でヘッド内部の空気の流れを適正化し、集じん性能を高める新機構を搭載した「ごみハンターヘッド<sup>アルファ</sup>」を採用しました。昨年度発売の機種にて、フローリング掃除の際の消費電力量を、従来機種に比べて約 75%削減<sup>(2)</sup>可能としていますが、新製品では、より電力を消費するじゅうたん掃除の場合にも、約 30%削減<sup>(3)</sup>できます。加えて、床面のごみの吸引と同時に、床上に漂う微細なアレル物質も吸引します。さらに、冷蔵庫の上など、これまで難しかった高い所の奥や隅などの掃除が楽にできる、新開発の「曲がるロング吸口」を採用するなど、使い勝手も高めました。

なお、CV-SM シリーズ、CV-PM シリーズとして、計 5 機種を同時に発売します。

型式および発売日

型式(吸口形式)	集じん方式	本体希望小売価格	発売日	月産台数
CV-SM10 (パワーヘッド)	サイクロン式	オープン価格	7月25日	10,000台
CV-SM9 (パワーヘッド)	サイクロン式	オープン価格	7月25日	15,000台
CV-SM8 (エアヘッド)	サイクロン式	オープン価格	7月25日	20,000台
CV-PM10 (パワーヘッド)	紙パック式	オープン価格	7月25日	10,000台
CV-PM9 (パワーヘッド)	紙パック式	オープン価格	7月25日	12,000台

新製品の主な特長 <サイクロン式クリーナーCV-SM10・紙パック式クリーナーCV-PM10>

1. サイクロン式、紙パック式それぞれで業界 No.1 の吸込仕事率を実現

新形状の羽根の採用などにより、極限まで送風性能を高めた日立独自の新型高性能ファンモーターと、吸口から本体の排気口までの空気流路の最適化設計により、サイクロン式の CV-SM10 は吸込仕事率 590W、紙パック式の CV-PM10 は 600W と、それぞれ業界 No.1 の吸込仕事率を達成しました。

2. 自動制御で省エネを実現し、床上に漂うアレル物質も吸引する「ごみハンターヘッド<sup>アルファ</sup>」を採用

本製品では、昨年業界で初めて<sup>(4)</sup>採用した、床の種類や状態に応じて運転モードを自動制御する「ごみハンターヘッド」に、新機構の「ツインエコフラップ」を搭載しました。運転モードに応じて、ヘッド上面に設けた 2 カ所の吸気口の開口面積をフラップ(板状のふた)で調節し、ヘッド内部の空気の流れを適正化して集じん性能を高めます。既に昨年度発売の機種にて、フローリング掃除の際の消費電力量を、従来機種での「強」モード運転時に比べて、約 75%削減可能としていますが、こうした集じん性能の向上により

今回、より負荷が大きく、電力を消費するじゅうたん掃除の場合にも、約 30%削減できます。さらに、床面のごみの吸引と同時に、この 2 カ所の吸気口により床上に漂う微細なアレル物質も吸引します。

### 3. 高い所の奥や隅まで楽に掃除ができる、新開発「曲がるロング吸口」を採用

先端のブラシ部(吸口側)と接続部(根元側)の 2 カ所の角度が調節可能で、かつワンタッチで長さを調節できる新開発の「曲がるロング吸口」を付属しました。延長管の先端に付けて使用すれば高い所の奥や隅まで届き、これまで掃除が難しかった冷蔵庫の上なども、楽に掃除することができます。

### 4. ティッシュペーパーの装着性と、手入れのしやすさを向上させた新「ごみダッシュ」(サイクロン式)

日立独自の集じん・ごみ捨て方式「ごみダッシュ」の使い勝手をさらに向上させました。ごみ捨て時にほこりの舞い上がりを防ぐティッシュペーパーの立体フィルターへの装着性を高めるとともに、立体フィルターのダストケースへの着脱を容易にする新機構を採用しました。この機構により、楽に手入れができます。

### 5. 満杯になった紙パックが取り出しやすい、新開発「紙パックするりん構造」(紙パック式)

集じん室の内部形状を見直すとともに、紙パックを上下にスライド可能な新構造を採用しました。これにより、紙パックがごみで満杯になり膨らんだ状態でも、容易に取り外すことができます。

( \* 1 ) 2008 年 6 月 18 日発表。一般家庭用床移動型クリーナーにおいて。

( \* 2 ) 当社従来機種 CV-PF8(02 年モデル)との比較。10 分間フローリングの掃除を行った場合の比較。強運転(CV-PF8):148.38Wh(50Hz)、これっきりエコボタン:37.65W(50Hz)。当社試験ごみによる試験結果。結果は条件により異なります。

( \* 3 ) 当社従来機種 CV-PF8(02 年モデル)との比較。10 分間じゅうたんの掃除を行った場合の比較。強運転(CV-PF8):147.75W(50Hz)、これっきりエコボタン:105.04Wh(50Hz)。当社試験ごみによる試験結果。結果は条件により異なります。

( \* 4 ) 2007 年 7 月 28 日発表。一般家庭用床移動型クリーナーにおいて。

## 需要動向と開発の背景

2008 年度の家庭用クリーナーの総需要は、約 558 万台(前年比 100%)と堅調に推移する見通しで、このうちサイクロン式は引き続き安定した需要が見込まれ、紙パック式は増加傾向が予想されます。(日立調べ)

当社のユーザーに対する調査では、クリーナーに対するニーズは、依然として強い吸引力がトップですが、環境配慮の意識が高まる中、他の家電製品と同様に、賢く使うことで省エネに貢献したいという意識も高くなっています。一方、使用中のクリーナーに関するニーズを調査したところ、掃除がしにくいエリアに関するものが多く挙げられました。特に高所の奥や隅、天井などについては日頃から気にはしているものの、手間がかかることや適した道具がないことなどから、掃除の頻度は少ない傾向にあり、対応が求められていることがわかりました。

そこで今回、当社では業界 No.1 のパワーに加えて、省エネ効果の高いヘッドと、日頃から気になっている高い場所の掃除が楽にできる吸口にこだわり、開発しました。

## 添付資料

サイクロン式クリーナー「ごみダッシュサイクロン」CV-SM10 の詳細説明

紙パック式クリーナー「パワースター」CV-PM10 の詳細説明

お客様からの問い合わせ先  
お客様相談センター 電話 0120-3121-11

掃除機ホームページ  
<http://kadenfan.hitachi.co.jp/clean/>

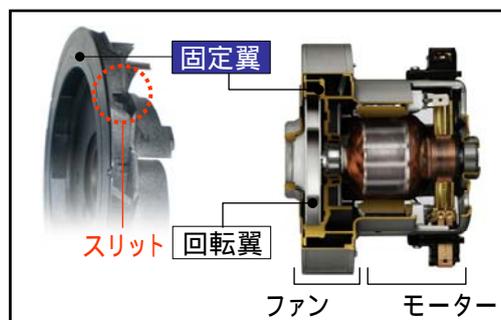
以上

(添付資料)

## サイクロン式クリーナー「ごみダッシュサイクロン」CV-SM10の詳細説明

### 1. サイクロン式で業界 No.1<sup>(\*)</sup>の吸込仕事率 590W を実現

高い耐久性はそのままに、極限まで送風性能を高めた日立独自の高性能ファンモーター(図1)を新たに開発しました。スリットを設けた新形状の羽根(固定翼)の採用などによるファン部の空気の流れの改善と、モーター内部の流路損失の低減を図りました。また、日立独自の集じん方式新「ごみダッシュ」の採用や製品各部の空気流路の最適化設計により、徹底的な低損失化を図ることで、サイクロン式 No.1の吸込仕事率 590W を実現しました。



[図1 ファンモーター]

(\*1) 2008年6月18日発表。一般家庭用床移動型クリーナーにおいて。

### 2. 自動制御で省エネを実現し、床上に漂うアレル物質も吸引する「ごみハンターヘッド<sup>アルファ</sup>」を採用

本製品では、昨年業界で初めて<sup>(2)</sup>採用した、センサーが床の種類や状態を感知して、床面に応じた最適な運転モードに自動で制御する「ごみハンターヘッド」に、新たに「ツインエコフラップ」(図2)を搭載しました。「強」「中」「弱」の運転モードに応じて、ヘッド上面に設けた2カ所の吸気口の開口面積をフラップ

(板状のふた)で調節し、ヘッドの内部の圧力を適正化します。また、「ツインエコフラップ」が上部からの吸気の流れを一定方向に安定させることにより、ヘッド内に発生する気流「たつまき旋回流」を、ブラシの回転に合わせて最適化し、ごみの搬送性を高めます。これら2つの相乗効果により、集じん性能を向上させました。手元の「これっきりエコボタン」を押すだけで、フローリングでは自動で「弱」モードの運転になり、吸気口の開口面積を小さくし、



[図2 ごみハンターヘッド]

じゅうたんでは「中」モードに合わせた、やや大きい開口面積にすることで、ともに従来機種種の「強」モードで運転した場合と同等の集じん性能を確保します。これにより、従来機種で「強」モードでの運転に比べ、フローリング掃除の際の消費電力量を、昨年に引き続き約75%削減<sup>(3)</sup>可能とし、加えて今回は、より負荷が大きく電力を消費するじゅうたん掃除の場合にも、高い集じん性能はそのままに約30%削減<sup>(4)</sup>できます。

さらに、床面のごみの吸引と同時に、この2カ所の吸気口により、床上に漂う微細なアレル物質も吸引(図3)します。



[図3 ツインエコフラップの吸引イメージ]

その他、このヘッドには、操作が軽い「パワフル自走」機能をはじめ、運転状況を 3 色の光で知らせる「パワーモニター」、回転ブラシへの糸がらみ等を抑える「からまん機能」、手入れ時に回転ブラシの取り外しが簡単にできる「ワンタッチ着脱回転ブラシ」など、日立独自の便利な機能も引き続き採用しました。

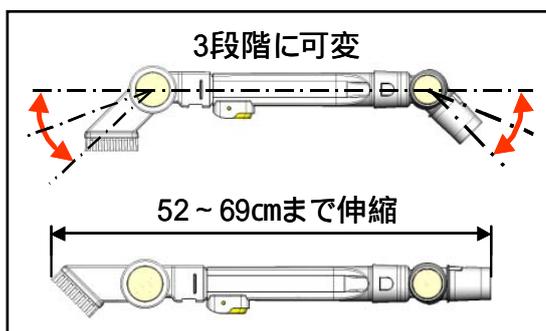
( \* 2 ) 2007 年 7 月 28 日発売。一般家庭用床移動型クリーナーにおいて。

( \* 3 ) 当社従来機種 CV-PF8(02 年モデル)との比較。10 分間フローリングの掃除を行った場合の比較。強運転(CV-PF8) : 148.38Wh (50Hz)、これっきりエコボタン : 37.65Wh (50Hz)。当社試験ごみによる試験結果。結果は条件により異なります。

( \* 4 ) 当社従来機種 CV-PF8(02 年モデル)との比較。10 分間じゅうたんの掃除を行った場合の比較。強運転(CV-PF8) : 147.75Wh (50Hz)、これっきりエコボタン : 105.04Wh (50Hz)。当社試験ごみによる試験結果。結果は条件により異なります。

### 3. 高い所の奥や隅まで楽に掃除ができる、新開発「曲がるロング吸口」を採用

新開発の「曲がるロング吸口」は、先端のブラシ部と接続部の 2 カ所がそれぞれ 3 段階の角度に調節できる可変機構と、ワンタッチで長さを 52 ~ 69 cm まで多段階に調節できる伸縮機構を兼ね備えた付属吸口 (図 4) です。手元側に付けて使用すれば、棚の上など目線の高さまで、延長管の先端に付けて使用すれば、冷蔵庫の上など高い所の奥や隅などの掃除も、体に負担の少ない楽な姿勢で行うことができます。さらに、天井のエアコンの吸込口などを掃除する際にブラシを上向きに付け替えて使用することができます。(図 5) また、家具の間なども奥まで届き、ブラシ部を外せばサッシの溝にも対応します。なお、延長管の側面にに取り付けて収納することが可能です。



[図 4 曲がるロング吸口の構造]

天井のエアコンの吸込口などを掃除する際にブラシを上向きに付け替えて使用することができます。(図 5) また、家具の間なども奥まで届き、ブラシ部を外せばサッシの溝にも対応します。なお、延長管の側面にに取り付けて収納することが可能です。



[図 5 曲がるロング吸口の使用シーン]

### 4. ティッシュペーパーの装着性と、手入れのしやすさを向上させた新「ごみダッシュ」

ごみ捨て時にごみが飛び出す「ごみダッシュ」方式をさらに改良し、ほこりの舞い上がりを防ぐティッシュペーパーの装着性を高めました。また、立体フィルターのダストケースへの着脱を容易にする新構造の採用により、汚れた場合、立体フィルターを簡単に取り外して、水洗いなどの手入れが楽にできます。(図 6)



[図 6 新ごみダッシュ]

## 5. 簡単にコンパクトな収納を実現する「サッと収納」の採用など、使い勝手をさらに向上

本体に延長管を差した状態で瞬時にコンパクトな収納ができる「サッと収納」構造を新たに採用しました。延長管から手元操作部を外し、先端に設けた専用フックを延長管の上端に引っ掛けるだけで、どの方向からでも簡単に収納することができます。

その他、従来と同様、フィルターの目詰まりを防ぐ自動除じん機構や、傷つきにくい本体UVメタリックコーティングをはじめ、手元のレバーで延長管の長さを簡単に調節できる「サッとズームパイプ」など、日立独自の利便性の高い機能(図7)も引き続き採用しました。



[図7 日立独自の利便性の高い機能]

## 6. 環境への配慮

省資源化として、製品の軽量化、包装用発泡スチロールの廃止などにより、CO<sub>2</sub>の排出量を約9%削減<sup>(\*)5)</sup>しました。また、ダストケースの全てのフィルターを水洗い可能にすることで、長寿命化しました。さらに、電子基板に無鉛はんだを使用し、六価クロムを含まないねじや、鉛を含まない塩化ビニルの採用など、EUのRoHS<sup>(\*)6)</sup>指令に対応しています。

(\*)5) CV-SM10と当社従来機種 CV-WD20(2000年モデル)との比較。

(\*)6) Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment の略。(EU)域内で取り扱う電気・電子機器製品を対象に実施する有害物質規制のこと。2006年7月以降、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)の6物質の使用が制限されています。

### 新製品の主な仕様

型式	CV-SM10	CV-SM9	CV-SM8
集じん方式	ごみダッシュサイクロン式		
吸込仕事率	590W～約80W		580W～約80W
消費電力	1,000W～約200W		
本体寸法	330×255×219mm(長さ×幅×高さ)		
本体質量	4.0kg	3.9kg	
パワー持続	Wブルッとエンジン(コード式自動除じん)		
吸口(ヘッド)	ごみハンターヘッド(モーター駆動)	ごみハンターヘッド(モーター駆動)	パワフルタービンヘッド(エア駆動)
消臭触媒/アレル対応	ナノテク・アレルオフ除菌消臭システム		ナノチタン・アレルオフ除菌消臭システム
排気フィルター	大型HEPA7ロックフィルター		
収納方法	サッと収納		
付属品	曲がるロング吸口 クルッとブラシ		クルッと切替えブラシ
本体色	シャンパン(N) アクアマリン(A)	ブルー(A) レッド(R)	ブルー(A)

## 紙パック式クリーナー「パワースター」CV-PM10の詳細説明

### 1. 業界 No.1<sup>(\*)</sup>の吸込仕事率 600W を実現

新型高性能ファンモーターと、製品各部の空気流路の最適化設計により、徹底的な低損失化を図ることで、業界 No. 1 の吸込仕事率 600W を実現しました。

(\*) 2008年6月18日発表。一般家庭用床移動型クリーナーにおいて。

### 2. 自動制御で省エネを実現し、床上に漂うアレル物質も吸引する「ごみハンターヘッド<sup>アルファ</sup>」を採用 詳細は P4 をご覧下さい。

### 3. 高い所の奥や隅まで楽に掃除ができる、新開発「曲がるロング吸口」を採用 詳細は P5 をご覧下さい。

### 4. 満杯になった紙パックが取り出しやすい、新開発「紙パックするりん構造」

集じん室内部の左右壁面の段差をなくすとともに、日立独自の3面自動除じん機構の背面および底面の振動部が上下にスライドする新機構「紙パックするりん構造」(図1)を採用しました。これにより、紙パックにごみが満杯になって膨らんだ状態でも、容易に紙パックを取り出すことができます。なお、スライド部の部品はワンタッチで本体との着脱ができるので、集じん室内部にごみがこぼれた場合でも、簡単に掃除をすることができます。

また、紙パックには、開口部をぴったりふさぐシールふた付きで、交換時のごみの吹きこぼれや、ごみ捨て時のほこりの舞い上がりを防ぐ、日立独自の「こぼさんパック」(GP-130FS)(図2)を引き続き採用しました。



[図1 紙パックするりん構造]

[図2 こぼさんパック]

### 5. 簡単にコンパクトな収納を実現する「サッと収納」の採用など、使い勝手をさらに向上 詳細は P6 をご覧下さい。

### 6. 環境への配慮

省資源化や環境影響物質の使用削減、CO<sub>2</sub>の排出量削減については、サイクロン式クリーナー CV-SM10と同様の対応を行っています。

詳細は P6 をご覧下さい。

新製品の主な仕様

型式	CV-PM10	CV-PM9
集じん方式	紙パック式(こぼさんパックGP-130FS使用)、紙パックするりん構造採用	
吸込仕事率	600W～約80W	590W～約80W
消費電力	1,000W～約200W	
本体寸法	313×266×224mm(長さ×幅×高さ)	
本体質量	3.8kg	
パワー持続	3面ブルッとエンジン(コード式自動除じん)	
吸口 (ヘッド)	ごみハンターヘッド (モーター駆動)	ごみハンターヘッド (モーター駆動)
消臭触媒/ アレル対応	ナノテク・アレルオフ 除菌消臭システム	ナノチタン・アレルオフ 除菌消臭システム
排気フィルター	大型HEPAブロックフィルター	—
収納方法	サッと収納	
付属品	曲がるロング吸口 クルッとブラシ	
本体色	シャンパン(N) アクアマリン(A)	ブルー(A) レッド(R)

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---